

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

誌名 理学療法ジャーナル (月刊)

巻号 第60巻 第6号 2026年6月号
発行 B5判 11000部 オフセット
広告締切 2026年04月10日
発行予定 2026年05月29日

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属	
特集	特集／栄養診断としての骨格筋量評価 up to date	企画：井上達朗	新潟医療福祉大学	
	総論 栄養診断としての骨格筋量測定法の選択と臨床的意義	前田圭介	愛知医科大学	
	—GLIMの骨格筋量評価ガイドンス論文を中心に			
	身体計測—精度、補正、日本人に適したカットオフ値を中心に	石田優利亜	愛知医科大学病院	
	BIA—病態別にみた測定誤差の具体例と対策	甘粕康太	信楽園病院	
	超音波—測定方法や測定部位、年齢や性別、人種を考慮したカットオフ値の標準化、筋量評価を超えた筋質評価の重要性	赤澤直紀	名古屋大学	
	CT・MRI—画像解析の課題とAIを含む最新アプローチ	原田剛志	国立がん研究センター東病院	
	「どのように骨格筋に介入するか」—多職種連携による評価と介入への応用例 脳卒中	長野文彦	熊本リハビリテーション病院	
	「どのように骨格筋に介入するか」—多職種連携による評価と介入への応用例 運動期	池本大輝	平成記念病院	
	「どのように骨格筋に介入するか」—多職種連携による評価と介入への応用例 循環器	小川真人	大阪保健医療大学	
Close-up	褥瘡と理学療法—予防から管理・治療への展開			
	理学療法士が知っておくべき褥瘡の基礎知識	植村弥希子	関西福祉科学大学	
	褥瘡に対する理学療法の実際	吉川義之	奈良学園大学	
	褥瘡に対する理学療法を普及・発展させるために	幅大二郎	石川県立看護大学大学院	
	連載	脳画像を多職種連携に活かす！ 脳卒中診療編② 脳梗塞 [中大脳動脈 (M2) 閉塞]	本間敬喬	兵庫医科大学病院
		臨床理学療法に活かす生理学【終】 運動療法に活かす代謝生理学	飯田有輝	愛知淑徳大学
		COVID-19後の変革【終】 研修会事業におけるアップデート	田籠慶一	増原クリニック
		計測力を磨く—簡易機器で始める臨床研究入門② 各論2：関節可動域の計測	小野武也	県立広島大学
		臨床実習サブノート おさえておきたい！ カルテのみかた②	松本浩実	川崎医療福祉大学
		大腿骨近位部骨折術後		

特記事項

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。